まちづくりワークショップ 「ふじおか未来会議」 提言書

暮らし続けたいと思うまち~市民・行政の協働のかたち~

提言書目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
提言詳細	
A班 (team TAMAMAN)	2
B班(藤岡をアピールし隊)・・・・・・・・・・・・・・	5
ふじおか未来会議委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・	9

資料編

第1回会議資料

第1回会議報告書

第2回会議資料

第2回会議報告書

第3回会議資料

はじめに

私たちは、第5次藤岡市総合計画の策定にあたり、市民参加により、市民が望む藤岡市の実現につながる計画づくりを目指すために開催されたまちづくりワークショップ「ふじおか未来会議」に参加し、検討を重ねてきました。本会議では『暮らし続けたいと思うまちをつくるために必要な取り組み』の提言を目標に据え、藤岡市の問題点の抽出を行いました。その問題点をもとに、目指すべき市の将来像とその実現に向けた取り組みについて検討し、このたび、提言書としてとりまとめを行いました。

参加者が2グループに分かれ、全3回の意見交換を行ってまいりましたが、両グループでの共通点は、近隣同士で助け合う施策・地区の繋がりを強化する施策についての検討がなされたことです。大きな課題である高齢化問題については、市役所が窓口となって、助けが必要な高齢者に対して市民ボランティアをマッチングしていく仕組みづくりが必要であるとの意見が多くみられました。助け合いのシステムをつくることは、これからの藤岡市のまちづくりを進めるうえでの根幹をなす考え方であり、市民・地域・事業者・行政、全体で共有すべき課題であると考えられます。その他の分野における施策検討結果は、以降のページでまとめておりますが、様々な取り組みを市民・地域・事業者・行政が協働して進めながら、市民全員が暮らし続けたいと思う藤岡市を目指すことが重要であると考えています。

第5次藤岡市総合計画の策定にあたっては、私たちの提言を真摯に受け止めていただき、計画 策定に活かしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

> 平成28年11月14日 まちづくりワークショップふじおか未来会議委員一同

■ワークショップ全3回のテーマと内容

開催日	内容
第1回 (8/17)	・テーマ「藤岡市の気になるところ」
	・気になるところ=問題点の抽出と意見交換。
第2回 (9/7)	・テーマ「藤岡市の問題点は、何を引き起こすか?」
	・第1回で抽出した問題点が改善されなかった場合に、藤岡市の行く末
	はどうなってしまうのか、について議論し、ロジックツリー図を作成。
第3回 (10/5)	・テーマ「暮らし続けたいと思うまち~市民・行政の協働のかたち~」
	・前2回の会議を振り返り、藤岡市にとっての重要課題をグループごと
	に選択し、その課題解決のために市民ができる取り組み、行政にしてほ
	しい取り組みを検討。

A班 (team TAMAMAN)

分野名

- ○健康·福祉
- ○産業・観光
- ○都市基盤
- ○行財政

目標

○市内で買い物をできるようにする

取組の提案

市民の取組

- 〇ショップ in ショップ(生地屋Aの中にアクセサリーショップBを入れる。)
- ○乗り合い買い物ツアー(運転できない高齢者を順次ピックアップして商店街で降 ろす。集合場所と集合時間だけ決めて、その後は各自自由行動。)
- ○第3者による店舗連携(菓子屋Aの敷地内にパラソル等を使ったカフェを設置。)
- ●散歩プロの活用/地域〜行政間のネットワーク連携(毎日散歩していて、そのエリアに詳しい市民の方を「散歩プロ」と称して地区別に配置。各エリアの散歩プロが近所の方の援助をする。援助の例としては、散歩の途中に身の回りのちょっとした買い物を引き受ける等。)
 - ※ A 班すべての目標に共通して活かせる取り組みとして提言

- ○公共交通(小型)の設置(めぐるんの小型化・乗り合い買い物ツアー用小型車の設置・観光用小型車(昔の馬車鉄道)の設置という3つの意味が含まれている。)
- ○めぐるん路線の見直し(小型化した後に、路線と本数を見直す。)
- ●散歩プロによる市内マップ作成/地域~行政間のネットワーク連携(遊び場づくり・歩行者目線のまちづくり・散歩プロの援助ルートの整理等のため、散歩プロ目線(歩行者目線)の市内地区マップを作成する。また、散歩プロへの援助依頼窓口は市に設置し、近所の要援助者と散歩プロとの間のネットワークをつくる。要援助者は市窓口に援助依頼連絡をし、窓口で地区別の散歩プロに依頼をつなぐ。)※A班すべての目標に共通して活かせる取り組みとして提言

- ○健康·福祉
- ○都市基盤
- ○教育・文化
- ○行財政

目標

○子どもの遊び場を増やす

取組の提案

市民の取組

- ○遊び場「壁」の運営と見張り役
- ●散歩プロの活用/地域〜行政間のネットワーク連携(毎日散歩していて、そのエリアに詳しい市民の方を「散歩プロ」と称して地区別に配置。各エリアの散歩プロが近所の方の援助をする。援助の例としては、散歩の途中に身の回りのちょっとした買い物を引き受ける等。)
 - ※A班すべての目標に共通して活かせる取り組みとして提言

- ○遊び場「壁」の設置(どんな風に使って遊んでも良いという定義の大きな壁を設置。もしくは市内に利用可能な橋げたがあればその周辺を整備。)
- ○小動物(犬や猫)と触れ合う場の設置(命の大切さを学ぶため。また、家で犬や猫を飼うことができない子供たちに触れ合いの場を提供するため。)
- ●散歩プロによる市内マップ作成/地域~行政間のネットワーク連携(遊び場づくり・歩行者目線のまちづくり・散歩プロの援助ルートの整理等のため、散歩プロ目線(歩行者目線)の市内地区マップを作成する。また、散歩プロへの援助依頼窓口は市に設置し、近所の要援助者と散歩プロとの間のネットワークをつくる。要援助者は市窓口に援助依頼連絡をし、窓口で地区別の散歩プロに依頼をつなぐ。)※A班すべての目標に共通して活かせる取り組みとして提言

- ○健康·福祉
- ○行財政

目標

○要介護者を減らす

取組の提案

市民の取組

- ○民生委員による調査 (援助の種類・要援助者数を、地区別に調査し直す。)
- ●散歩プロの活用/地域〜行政間のネットワーク連携(毎日散歩していて、そのエリアに詳しい市民の方を「散歩プロ」と称して地区別に配置。各エリアの散歩プロが近所の方の援助をする。援助の例としては、散歩の途中に身の回りのちょっとした買い物を引き受ける等。)
 - ※ A 班すべての目標に共通して活かせる取り組みとして提言

- ○お助けサポーター窓口の設置(お助けサポーターのひとつとして「散歩プロ」が 挙げられる。)
- ●散歩プロによる市内マップ作成/地域~行政間のネットワーク連携(遊び場づくり・歩行者目線のまちづくり・散歩プロの援助ルートの整理等のため、散歩プロ目線(歩行者目線)の市内地区マップを作成する。また、散歩プロへの援助依頼窓口は市に設置し、近所の要援助者と散歩プロとの間のネットワークをつくる。要援助者は市窓口に援助依頼連絡をし、窓口で地区別の散歩プロに依頼をつなぐ。)※A班すべての目標に共通して活かせる取り組みとして提言

B班(藤岡をアピールし隊)

分野名

- ○健康·福祉
- ○産業・観光
- ○都市基盤
- ○行財政

目標

○老人が外出できるようにする

取組の提案

市民の取組

- ○助け合う仕組みづくり(住民同士で相互に助け合える仕組み)
- ○ボランティア同士のネットワークの強化
- ○花壇づくり
- ○散歩コース、用水路、碑、史跡の清掃

- ○積極的にボランティアをしたくなるような仕組みづくり (例えば、藤岡市内のみで使える貨幣をつくり、ボランティア数に応じてプレゼントする。)
- ○散歩コースに憩いの場やトイレ設置
- ○用水路沿いの道を整備

- ○産業・観光
- ○都市基盤
- ○行財政

目標

○商店街に活気を取り戻す

取組の提案

市民の取組

- ○商店街マップの作成
- ○ロックの聖地ツアー
- ○まちなか再生ワークショップの開催
- ○学生目線でのおすすめ店をピックアップ
- ○若者が集まる居場所づくり

- ○観光地の看板増設
- ○歴史関係の案内板や碑の設置
- ○市街地の駐車場をわかりやすく表示
- ○公共施設や企業の駐車場を休日開放
- ○商店街への福祉関係車両を呼び込むための駐車場や停車場の整備
- ○人が集まる施設を中心部に増設
- ○空き店舗に若いオーナーを誘致
- ○藤岡総合病院入院棟跡地を市役所新庁舎としてリフォーム
- ○市役所現庁舎の土地は住宅向け分譲地として売却

- ○健康・福祉
- ○教育·文化
- ○行財政

目標

○子育てしやすくする

取組の提案

市民の取組

- ○近所との密な関係構築
- ○先輩お母さんに対して悩み相談できる場所の設置
- ○待機児童ゼロアピール

- ○校区毎に児童と老人が集える施設の設置
- ○子どもが遊べて親が集える全天候の大規模施設の設置
- ○寺社行事を再生し、密な地域関係の構築

- ○都市基盤
- ○産業・観光
- ○行財政

目標

○公共交通機関を増やす

取組の提案

市民の取組

○公共交通機関の利用促進やその働きかけ

- ○商店街への市営バスの停車スペース設置
- ○停車場フリーバスの運行
- ○貸し自転車
- ○市営バスの本数増設
- ○バスの利用促進システム考案(商店割引券プレゼント)

まちづくりワークショップふじおか未来会議委員名簿

グループ	氏 名
	堀澤 勝
	田口 勇夫(副委員長)
	成田 庸一
A班	千代田直之
(team TAMAMAN)	岡村 和代
	髙田 泰子
	金田 知里
	設楽麻衣花
	黒沢 正則(委員長)
	小柳津和弘
	桐渕 崇
B班	清水 一憲(副委員長)
(藤岡をアピールし隊)	引田美佐子
	神田 知子
	内堀 成美

資料編

まちづくりワークショップ 「 ふ じ お か 未 来 会 議 」



第1回まちづくりワークショップ

「ふじおか未来会議」

日時:平成28年8月17日

午後7時から9時

会場:藤岡市役所本庁舎1階

第1会議室

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 藤岡市の概要、総合計画及びワークショップの説明について
- 4 ワークショップ第1回テーマ「藤岡市の気になるところ」
- 5 閉 会



はじめに

このたびは、まちづくりワークショップ「ふじおか未来会議」にご参加いただき、ありがとうございます。本会議は、藤岡市のまちづくりの指針となる総合計画の策定過程において、幅広くみなさまのご意見をいただくため、開催いたしました。

さて、藤岡市では、平成20年度から平成29年度を計画期間とする「第4次藤岡市総合計画」を策定いたしました。そして、「市民が創り輝く やさしい藤岡 ~藤と冬桜が織りなす幸せ実感のまちづくり~」を将来像として掲げ、市民一人一人がまちづくりに参画・協働し、住んでいる幸せを実感できるまちづくりを進めてまいりました。

現在、人口減少・少子高齢化や厳しい財政状況への対応、高度情報化への取り組み等、 市政に求められる役割はますます多様化・複雑化していますが、その中でも「人口減少」 は、藤岡市だけではなく我が国にとって最も重要な課題のひとつです。急激な人口減少が 進めば、地域経済の低下につながり、活力ある藤岡市の維持が難しくなってしまいます。

このような時代に対応するためには、地域の抱える問題点を市民のみなさまと行政の間で共有し、同じ方向性で解決への取り組みができるような長期的ビジョンを示す必要があります。

したがって、総合的かつ計画的な行政運営を進めるための最上位計画として、平成30年度から平成39年度を計画期間とする「第5次藤岡市総合計画」を策定いたします。策定を進めていくうえでは、

- ①幅広く、市民のみなさまの意見やアイディアを把握するため、市民参画の機会を確保すること
- ②市民視点での課題・人口減少による影響・財政状況等を踏まえ、行政サービスのあり方を見直すこと

この 2 点に留意します。そして、藤岡市の目指すべき将来像とその実現に向けた取り組みを盛り込んだ計画といたします。

ふじおかのまちづくり推進のため、みなさまの自由なご意見をお聞かせください。市政 へのご理解・ご協力、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ワークショップとは??

みなさまはワークショップという言葉をご存知でしょうか?新聞やテレビで聞いたことがある方、まったく聞いたことがない方、様々いらっしゃるかもしれませんが、実は最近では、「学びや創造の手法」「問題解決の手法」として、自治体や企業、また参加型イベントなど多くの場所や分野でワークショップが行われています。

とある成書では、ワークショップを<u>「多様な人たちが主体的に参加し、チームの相互作用を通じて、新しい創造と学習を生み出す場</u>と定義しています。講師から一方通行で特定の知識を受け取るセミナーとは違い、集まった人々が思いやアイディアを語り、ひとりひとりの意見をくみ取りながら進めていくスタイルの学び方です。

ワークショップでは、会話や作業を通じて新しい発見をし、アイディアを深め合ってい く時間として楽しんでいただければと思っています。

まちづくりワークショップ「ふじおか未来会議」の目的は??

ふじおか未来会議の目的は、幅広く市民のみなさまの意見を聞き、<u>市民が望む藤岡市の</u> 実現につながる総合計画を策定することです。

10年間の計画期間である総合計画は、言ってみれば10年後の藤岡市を作る設計図です。みなさまは10年後、どんなまちに暮らしていたいと感じますか?「藤岡市に○○があったら今より便利になるなぁ!」「△△をもっとアピールすれば藤岡市に人を呼べるのでは?」「□□が改善できれば、子育てしやすくなるかも!」など、ふと心に思うことがあると思います。自分・家族・友人たちが暮らすまちについて、何が問題だと思うか、また何が魅力だと感じているか、率直な思いを聞かせてください。藤岡市が直面している課題を市民と行政が共有し、同じ方向を向いて課題解決に向けた取り組みができるような計画を作っていきたいと考えています。

ワークショップ・全3回の流れ

全3回のワークショップのゴールとしては、みなさまが<u>「暮らし続けたいと思うまちを作るために必要な取り組み」</u>をまとめていただきます。ゴールまでの過程で、自分たちには何ができるか、行政にはどう動いてほしいか、アイディアをかたちにしていきます。

まず第1回目は、藤岡市の現状で気になっている点について、多方面から思いつくままたくさん挙げてみてください。作業内容としては、付箋1枚に対して、ひとつの意見を書き込みます。時間のゆるす限り何枚でも書き出してください。グループに模造紙を用意していますので、各々がその付箋を貼りながら自分の意見の説明をしてください。説明が終わった後は、すべての意見を整理しながら、自由に討論をする時間としてください。最後はグループごとにまとめを発表していただきます。第2・3回目では、第1回目で抽出された課題は市にどのような影響を与えるのか、逆にどう動けば課題は強みに変わるのか、そのために市民・行政は何をするべきか、を考えていきます。

第1回ふじおか未来会議 タイムテーブル

1	19:00-19:20	• 開会
		・副市長あいさつ
		・藤岡市の概要及び総合計画、ワークショップの説明
	ワークショップ開	始〜第1回テーマ「藤岡市の気になるところ」〜
2	19:20-19:30	グループメンバーでアイスブレイク。
3	19:30-19:35	ブレーンストーミング1。各自「藤岡市の気になると
		ころ」をすべて付箋に書きだす。
4	19:35-20:10	ブレーンストーミング2。説明しながら付箋の内容を
		発表し、自由討論。
5	20:10-20:20	小休憩
6	20:20-20:40	出そろった意見をグルーピングしながらまとめる。全
		員でコミュニケーションをとりながら情報を整理。
7	20:40-20:50	チームごとにプレゼンテーション。
8	20:50-21:00	• 事務局総括
		・次回の会議日程について
		• 閉会

ワークショップイメージ図

◎19:20-19:30 アイスブレイク



先週OOK 遊びに行った かですべつ ①簡単に自己紹介(最近あった うれしいことや、はまっている ことなど、自分の特徴もぜひ一 言添えて♪)

②リーダーと書記を決めまし ょう。チーム名もつけましょ う!

①各自、頭の中で考え、思いつ

◎19:30-19:35 ブレーンストーミング1 付箋記入

少年少女のスポー ツ育成を・・・



藤岡まつりに △△を取り入 れたら・・・

ららん藤岡に ○○があった 5...

くままどんどん付箋に書き込 んでください。ひとつの付箋に ひとつの意見を記入します。

> 質より量!とにかくたくさん 書き出してみよう! 「**通じな** いかも…」「くだらないと思わ れそう…」なんて考えず!そ れが斬新なアイディアの素! 楽しくポジティブに行おう♪ みんなが見やすいよう、字は 大きく読みやすく書こう!

※ブレーンストーミングとは、自由に意見を出し合い、互 いに共感しあいながら、より豊かで創造的な発想を促する ーティング方法です。

◎19:35-20:10 ブレーンストーミング2 付箋の説明 自由討論

①付箋に書いた意見をメンバ 一に対して説明しながら模造 紙に貼っていきます。

> ②自由に討論し、共通認識を深 めましょう。過不足の修正も OK です。

頭であれこれ考えずに他人の考えに乗っかっ

てみよう!「ヘぇー!」「あるある!」「そうだ よね!」と盛り上げながら♪ ここは、自分の考えの枠を超えた意見に触れ、 発想・連想を続けアイディアを創る時間。**意見** は、修正・改善・結合し、発展させよう! 判断・結論は次のフェーズで。

@20:10-20:20



小休憩

隣のグループでどんなアイデ ィアが出ているか、のぞいてみ たり、おしゃべりしてみるのも いいと思います☆

◎20:20-20:40 グルーピング・発表準備



①本日のゴールである発表を 意識し、合意形成のうえアイデ ィアをまとめましょう。 ②発表者も決めておきましょ う。

> 機械的なカテゴリー分けだけ ではなく、討論することで得 た情報で、**本質的・創造的に、** 自由にグルーピングしてみる のも面白いかも!

©20:40-20:50 プレゼンテーション

①グループの成果物として発 表します。

改めて・・・

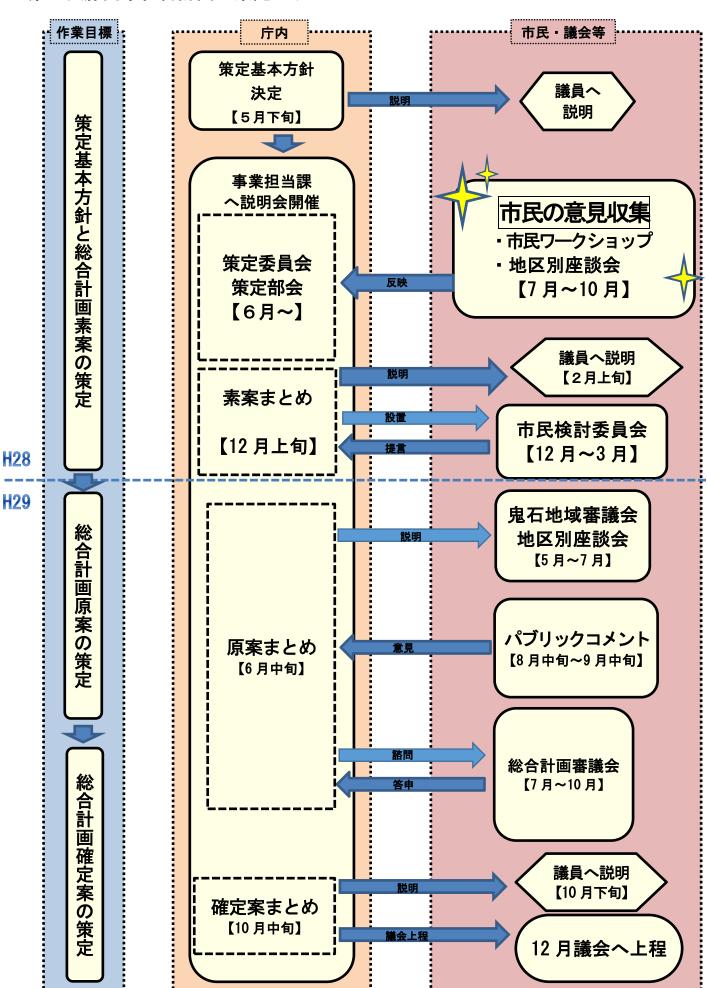
「どんなまちに暮らしていたいか?」「家族や友人はどんなまちを望んでいる

だろうか?」「理想のまちに近づけるためには、今何が必要か?」

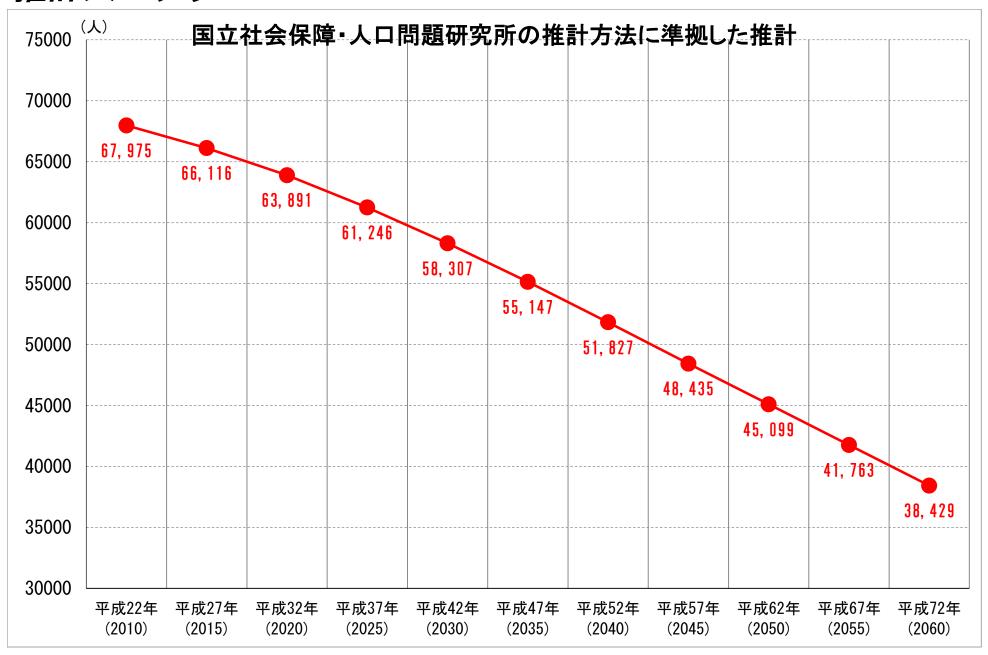
時々、ワークショップを行う目的や参加していただいた理由を振り返りつつ、互いを尊 重し、新たな発見ができるよう有意義な時間にしていただけたら幸いです。

事務局より

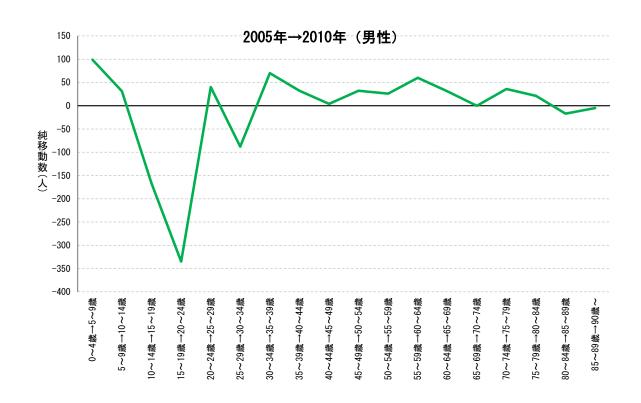


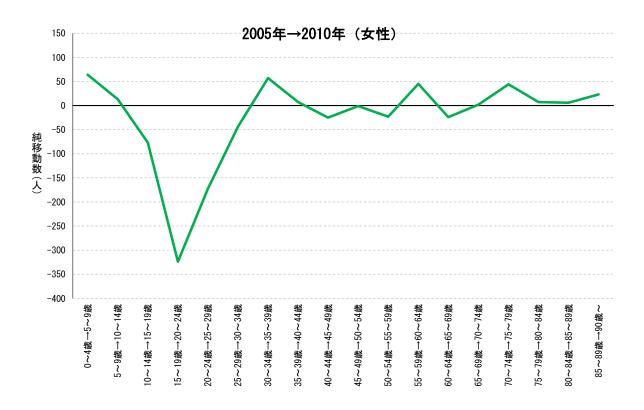


推計人口グラフ



年齢階級別純移動数グラフ (純移動数=転入数-転出数)





平成28年度一般会計予算(家計簿編)

平成28年度の一般会計予算274億1千万円を、藤岡市の人口67, 162人(H28.3.1現在)で割り、市民一人当たりに使われる408, 118円を家計簿にしてみました。



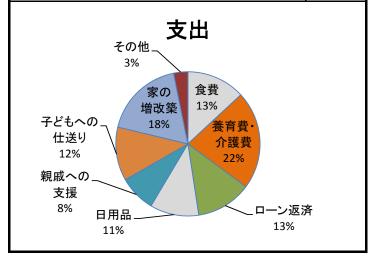
藤岡市の家計簿(平成28年度一般会計当初予算)

(単位:円)

収 入		
項目	説明	金額
給料	市税 市民税・固定資産税などの市税	122,512
貯 金 解 約	財政調整基金等の繰入 収入を補うため財政調整基金等の 取崩	26,063
ローン借入	市債 資金調達のための長期債借入	50,104
父からの仕送り	地方交付税・譲与税など 使い道を決めずに国が一定割合で 算出した交付金	78,206
母からの仕送り	国庫支出金 使い道が決まっている国からの補助 金など	60,759
兄からの仕送り	地方消費税交付金など 使い道を決めずに県が一定割合で 算出した交付金	19,682
姉からの仕送り	県支出金 使い道が決まっている県からの補助 金など	28,032
その他	その他収入 分担金・負担金・使用料・手数料・諸 収入など	22,760
合計		408,118

姉からの 仕送り 7% 兄からの 仕送り 5%
日からの 仕送り 15% 父からの 仕送り 19% 12%

支 出		
項目	説明	金額
食 費	人件費 職員に支払われる給料など	53,417
養育費·介護費	扶助費 生活扶助費・医療扶助費・児童・老 人・身体障害者等に給付する経費	89,952
ローン返済	公債費 今までに借り入れた市債の返済金	50,850
日用品	物件費 事務用品購入・電算事務委託料・市 有施設の管理費など	44,698
親戚への支援	補助費等 各種団体への補助、一部事務組合 の負担金、各種事業への制度補助	33,400
子どもへの仕送り	繰出金 特別会計(国保・介護・下水)などへ 繰出す経費	49,094
家の増改築	普通建設事業費 道路・学校など公共施設の整備に要 する経費	73,716
その他	その他支出 維持補修費・貸付金・積立金など	12,991
合計		408,118



第1回 まちづくりワークショップ

「ふじおか未来会議」



~意見とりまとめ~

〇参加者 1 2 名が 2 グループにわかれ、藤岡市の気になるところについて自由に討論し、まとめた意見を代表者が発表した。

team TAMAMAN (A 班)

<カテゴリー別・意見まとめ>

「仕事」・・・・・魅力的な職種が少ない

就職先の工場が少ない

藤岡で職場を見つけることが困難

「暮らし」・・・・水があまりおいしくない

人口が一部に集中

物価が安い

小児科が少ない

コミュニティスペースが少ない

小中学生にとって遊ぶところが少ない

「学校」・・・・・地元高校・大学への進学者が少ない

行政と地元高校・大学の連携が少ない

「shopping」・・・・商店が閉まる時間が早い

飲食店がまとまっていない

イオンがない

美九里地区に店がない

ららん藤岡は色々なものが揃っていて買い物が楽

「情報」・・・・・イベント告知が難しい

情報収集の方法が分からない

「駅前」・・・・・おしゃれなカフェがほしい

駅前の活性化が必要

駅周辺が不便

駅前に車を停められない

「鉄道」・・・・・電車の本数が少ない

公共交通機関(電車)、公共交通機関が不便、公共交通がいまいち(鉄道が八高

線ではちょっと…。)

八高線の今後(なくなってしまうのでは?)

上信電鉄が高すぎる

「利用しよう」・・・市街地の商店街(商店街の活性化)

空き店舗の活用(空き家が多くなってきた)

市有施設の利用方法

鬼石地区アートレジデンシー

「イメージ」・・・カラーがない

とがっていない

「自然」・・・・・天候が安定している

自然が多い

川を有効活用していない

メガソーラーがほしい

川に囲まれている

防犯対策が心配

日野地区(小野地区に人口集中している。人口バランス。)

「農業」・・・・農家の減少

特産品に知名度がいまひとつない

農作物 (新たな販売ルートを確立した方がよいのでは?)

「道路」・・・・・街灯が少なくて暗い

歩行者・自転車に優しくない

狭い道路が多い

歩道が狭い、歩道が狭いところが多い

道ががたがたするところが多い

高速道路の活用がいまひとつ (特にららん藤岡)

高速で都会などに行きやすい

<発表したグループ成果物>



藤岡をアピールし隊(B班)

<カテゴリー別・意見まとめ>

「情報」・・・・・情報発信基地がない、情報発信媒体がない

情報がわかりにくい

直前の案内が多い

コミュニティ FM を作ってほしい

「歴史」・・・・・色々な石碑を壊してしまって残っていない

歴史を大事にしていない (平井城・上杉氏) (他都市との連携)

平井城をアピールする

養蚕建築を造る

高山社の知名度を上げる

文教都市を創る

講座設置をしたらどうか?(群馬学のようなイメージ)

「PR」・・・・・ アピールするものがない、特徴がない

アピールが足りない、アピールがいまいち

独自のキャラクターがほしい

藤岡の伝統産業がわからない

「交通」・・・・・公共交通機関が少ない

交通の便が悪い

駅周辺が寂しい

駅での待ち時間に時間をつぶせない

見通しの悪い狭い道が多いので危ない

「人口」・・・・・空き家が増えている

商店街に活気がない、中央商店街がさびれている

「活性化」・・・・・子供が遊んだり、集まったりできる施設・場所がない

(ハード) 映画館がない

美術館がない

公園が少ない

結婚式場がない

大学を誘致してほしい

みらい館の映画メニューを充実させてほしい

観光案内所がない

若者に魅力のある施設がない

公共施設を活かしきれていない

トイレが少ない、町中に公衆トイレがほしい

「活性化」・・・・イベントが少ない

(ソフト) 花火大会がない

ポケモン GO を活用

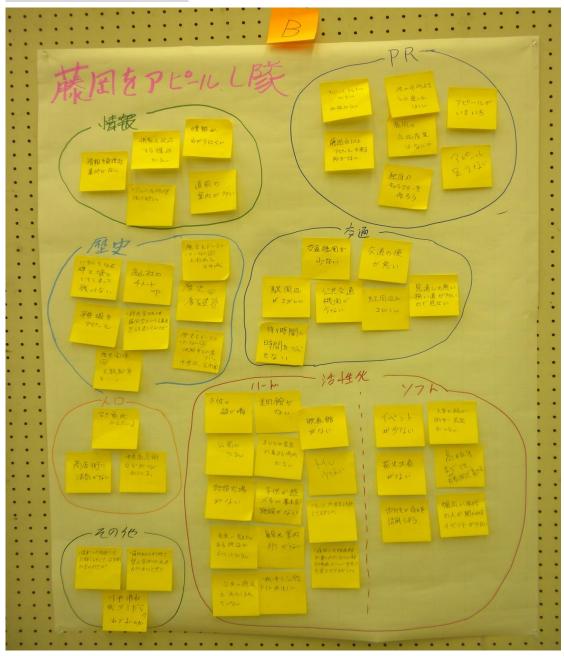
幅広い年代の人が関われるイベントが少ない

大学があるのに町中に若者がいない

高校生までは藤岡で育てる

「その他」・・・・議員報酬を日当制にする ポイ捨て禁止条例をつくる 川や用水がゴミだらけ

<発表したグループ成果物>



第2回まちづくりワークショップ 「ふじおか未来会議」

第2回まちづくりワークショップ

「ふじおか未来会議」

日時:平成28年9月7日

午後7時から9時

会場:藤岡市役所本庁舎1階

第1会議室

- 1 開 会
- 2 第1回会議の振り返り
- 3 ワークショップ

第2回テーマ「藤岡市の問題点は、何を引き起こすか?」

4 閉 会

第2回ふじおか未来会議 タイムテーブル

1	19:00-19:05	• 開会	
		・正副委員長あいさつ	
	ワークショップ開始		
	~第2回テーマ	7「藤岡市の問題点は、何を引き起こすか?」~	
2	19:05-19:10	グループメンバーでアイスブレイク。	
3	19:10-19:30	第1回会議振り返り	
4	19:30-20:00	第1回会議でまとめた「藤岡市の気になるところ」=	
		「問題点」を用いて、問題点系統図(ロジックツリー)	
		を作成する。	
5	20:00-20:10	小休憩	
6	20:10-20:50	作業のつづき	
7	20:50-20:55	チームごとにプレゼンテーション。	
8	20:55-21:00	・次回の会議日程について	
		• 閉会	

team TAMAMAN

	before	after
	魅力的な職種が少ない	arcor
仕事	就職先の工場が少ない	 就職先が少ない(数・種類)
LŦ	藤岡で職場を見つけることが困難	
	水があまりおいしくない	水があまりおいしくない
	人口が一部に集中	地域により人口の偏りがある
	大口が一郎に乗中 物価が安い	商店が儲からない(物価が安い)
暮らし	小児科が少ない	
	コミュニティスペースが少ない	小児科が少ない コミュニティスペースが少ない
	コミューナイベハーベが少ない 小中学生にとって遊ぶところが少ない	遊び場が少ない(小中学生)
学校	地元高校・大学への進学者が少ない	地元高校・大学への進学者が少ない
	行政と地元高校・大学の連携が少ない 東京が開まる時間が見い	官学連携が少ない
	商店が閉まる時間が早い	商店が閉まる時間が早い
	飲食店がまとまっていない	飲食店がまとまっていない
shopping	イオンがない	イオンがない
	美九里地区に店がない	美九里地区に店がない
	ららん藤岡は色々なものが揃っていて買い物が楽	
情報	イベント告知が難しい	イベント告知が難しい
IH TIX	情報収集の方法がわからない	情報収集の方法がわからない
	おしゃれなカフェがほしい	おしゃれなカフェがない
駅前	駅前の活性化が必要	駅前に活気がない
	駅周辺が不便	駅周辺が不便
	駅前に車を停められない	駅前に車を停められない
	電車の本数が少ない	電車の本数が少ない
	公共交通機関(電車)	
鉄道	公共交通機関が不便	_ 公共交通機関が不便
	公共交通がいまいち	
	八高線の今後	八高線の今後が心配
	上信電鉄が高すぎる	上信電鉄が高すぎる
	市街地の商店街(商店街の活性化)	商店街に活気がない
利用しよう	空き店舗の活用(空き家が多くなってきた)	空き家が多くなってきた
''''	市有施設の利用方法	市有施設を活用できていない
	鬼石地区アートレジデンシー	-
イメージ	カラーがない	- 特徴がない
1, ,	とがっていない	1.3 1-2/10 0.0
	天候が安定している	-
	自然が多い	-
	川を有効活用していない	川を有効活用していない
自然	メガソーラーがほしい	メガソーラーがない
	川に囲まれている	-
	防犯対策が心配	防犯対策が心配
	日野地区(小野地区に人口集中。人口バランス)	日野地区が活用されていない
	農家の減少	農家が減少
農業	特産品に知名度がいまひとつない	特産品に知名度がない
	農作物(新たな販売ルートを確立した方がよい)	農作物の販売ルートが少ない
	街灯が少なくて暗い	街灯が少なくて暗い
	歩行者・自転車に優しくない	歩行者・自転車に優しくない
	狭い道路が多い	道路が狭い
道路	歩道が狭い(狭いところが多い)	歩道が狭い
	道ががたがたするところが多い	道が悪い
	高速道路の活用がいまひとつ(特にららん藤岡)	高速道路を活用できていない
	高速で都会などに行きやすい	-

藤岡をアピールし隊

	before	after	
	コミュニティFMをつくってほしい		
	コミューティドMをラくうとはしい 情報発信媒体がない	情報発信媒体がない	
情報	情報がわかりにくい		
AT FIL	直前の案内が多い	情報発信が下手	
	情報発信基地がない	情報発信基地がない	
	色々な石碑を壊してしまって残っていない	歴史を大事にしていない	
	歴史を大事にしていない	歴史を入事にしていない	
	平井城をアピールする	<u> </u>	
歴史	養蚕建築をつくる	□市民が藤岡の歴史に興味を持っていない	
	高山社の知名度を上げる	郷土愛がない	
	文教都市をつくる	藤岡の歴史が次世代に継承されない	
	講座を設置したらどうか?(群馬学) アピールするものがない		
	大と一ルタるものがない 特徴がない	- 特徴がない	
	アピールが足りない	アピールが足りない	
PR	アピールがいまいち	アピールが下手	
	独自のキャラクターがほしい	市のゆるキャラがない	
	藤岡の伝統産業がわからない	伝統産業が知られていない	
	公共交通機関が少ない	公共交通機関が少ない	
	交通の便が悪い	交通の便が悪い	
交通	駅周辺が寂しい	駅周辺が寂しい	
	駅での待ち時間に時間をつぶせない	駅周辺に時間をつぶせる場所がない	
	見通しの悪い狭い道が多いので危ない	道が狭くて危ない	
人口	空き家が増えている	空き家が多い	
A L	商店街に活気がない 中央商店街がさびれている	商店街に活気がない	
	子どもが遊んだり集まったりできる施設・場所がない	 子どもが遊んだり集まったりできる施設・場所がない	
	Te on 極いたり来ようたりできる地殻 場所がない	映画館がない	
	美術館がない	美術館がない	
	公園が少ない	公園が少ない	
	結婚式場がない	結婚式場がない	
活性化	大学を誘致してほしい	大学が少ない	
(ハード)	みらい館の映画メニューを充実させてほしい	みらい館の映画メニューが充実していない	
	観光案内所がない	観光案内所がない	
	若者に魅力のある施設がない	若者に魅力のある施設がない	
	公共施設を活かしきれていない	公共施設を活かしきれていない	
	トイレが少ない	トイレが少ない	
	町中に公衆トイレがほしい		
	イベントが少ない 幅広い年代の人が関われるイベントが少ない	イベントが少ない	
活性化	構体に手代の人が関われるイベンドが少ない	_	
(ソフト)	花火大会がない	上 花火大会がない	
(771)	大学があるのに町中に若者がいない	町なかに若者がいない	
	高校生までは藤岡で育てる	-	
	議員報酬を日当制にする	議員報酬が不透明	
その他	ポイ捨て禁止条例をつくる	ポイ捨て禁止条例がない	
	川や用水がゴミだらけ	川がゴミだらけ	

19:10~19:30 第1回会議振り返り(意見の確認)

駅前の活性化が必要

駅周辺が不便

第1回会議で付箋に書きだした

「藤岡市の気になるところ」

☆問題系統図作成前の準備として事務局が行ったこと☆

第1回会議でみなさんが書いた付箋(=藤岡市の気になるところ)の中で、<u>問題点を表す表現になっていないもの</u>については<u>言い換え</u>ました。特に、意見がすでに「改善策」のような表現になっているものは、第1回会議で、なぜそのような意見が出たかという会話の背景を事務局で振り返りながら、まとめてみましたので、下記の例を参考に言い換えリストをご確認ください。

<問題点を表す表現になっているもの>

- 駅周辺が不便
- ・駅前に車を停められない
- 歴史を大事にしていない

く書き換えの例・パターン1 (言い換える) >

- 駅前の活性化が必要⇒駅前に活気がない
- おしゃれなカフェがほしい⇒おしゃれなカフェがない

石碑を壊してし 平井城をアピー 歴史を大事にして まって残ってい ルする いない ない 文教都市をつ 群馬学のような講 座を設置しては? くる 高山社の知名度 をあげる 養蚕建築をつく る 歴 史

駅前に車を 停められない

駅前

おしゃれなカフェがほしい

<書き換えの例・パターン2(言い換える+まとめる)>

石碑を壊してしまって残っていない

・歴史を大事にしていない

平井城をアピールする

・ 高山社の知名度をあげる

・ 群馬学のような講座を設置しては?

・ 文教都市をつくる

養蚕建築をつくる

歴史が大事にされていない

市民が藤岡の歴史に興味を持っていない → 郷土愛がない

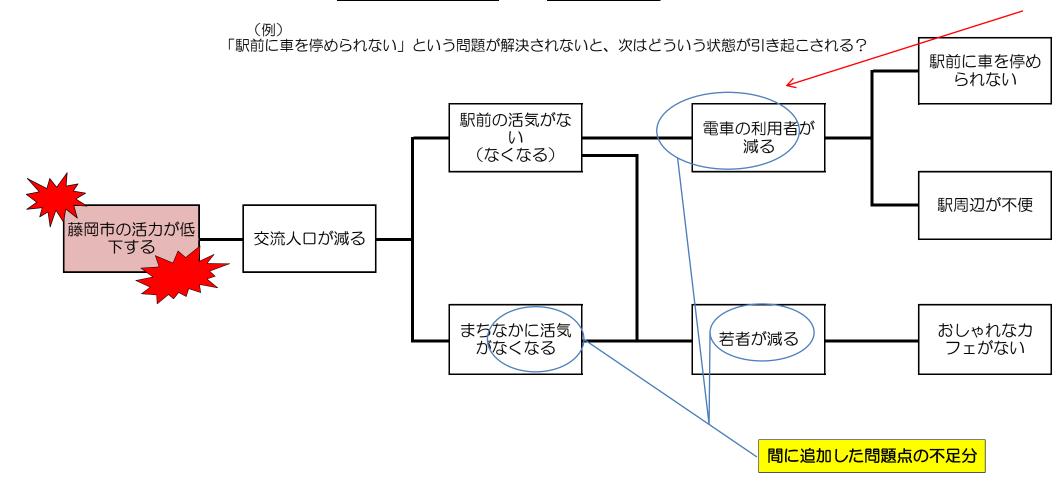
藤岡の歴史が次世代に継承されない

※言い換えリストは事務局(案)ですので、ニュアンスが違うものは、都度グループ内で納得したものに修正してください。

19:30~21:00 問題点系統図をつくる(1/2)

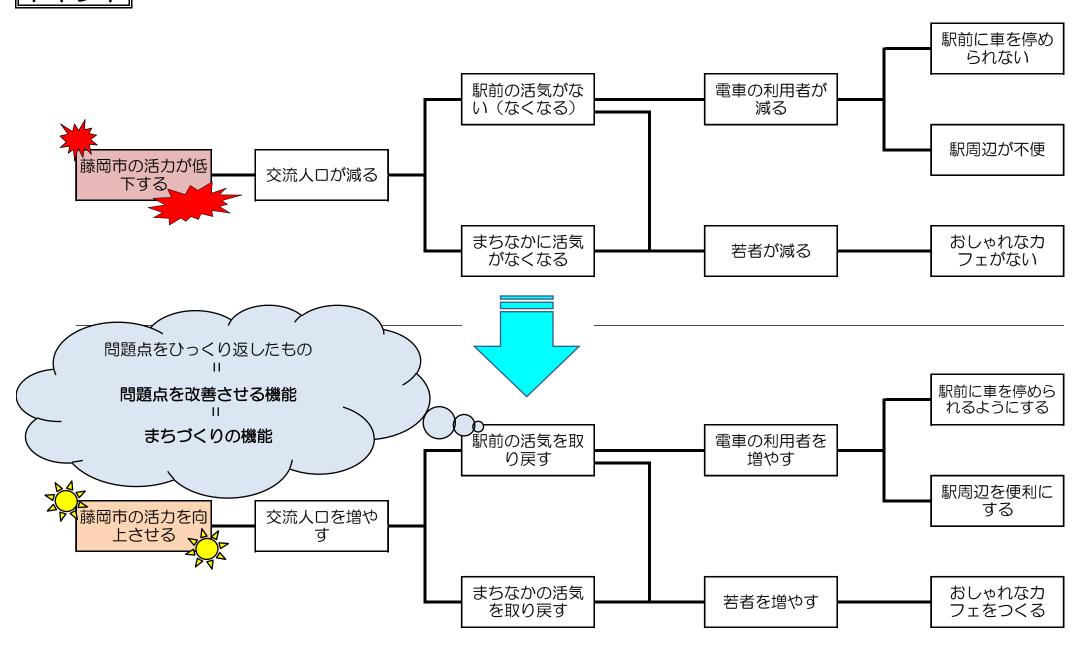
作業内容

- ●問題点を原因と結果の関係でつなぎ、ロジックツリーを作っていく。
- ●つながりがあまりにも飛躍している場合は、**不足する問題点を追加**したり**言い回しを修正**する。



19:30~21:00 問題点系統図をつくる(2/2)

ポイント⇒⇒完成したロジックツリーを、すべてひっくり返した時に(=逆の意味にした時に)意味がつながるように作っていく。

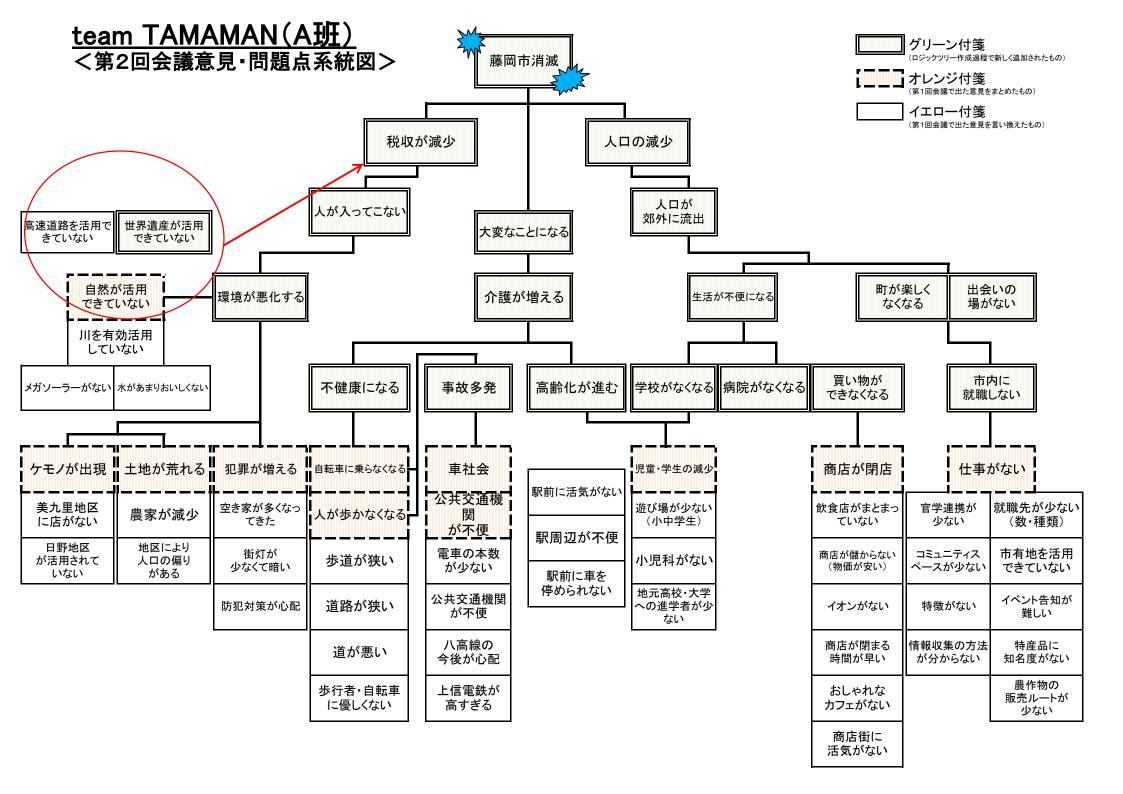


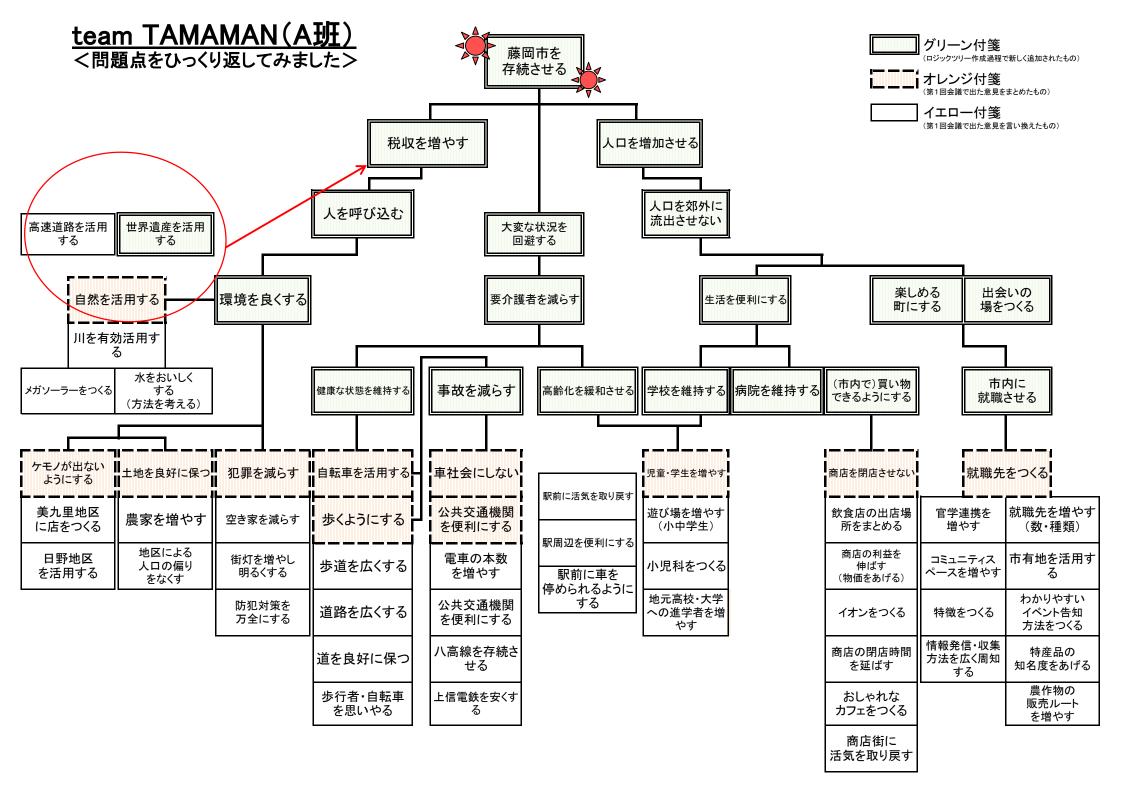
第2回 まちづくりワークショップ

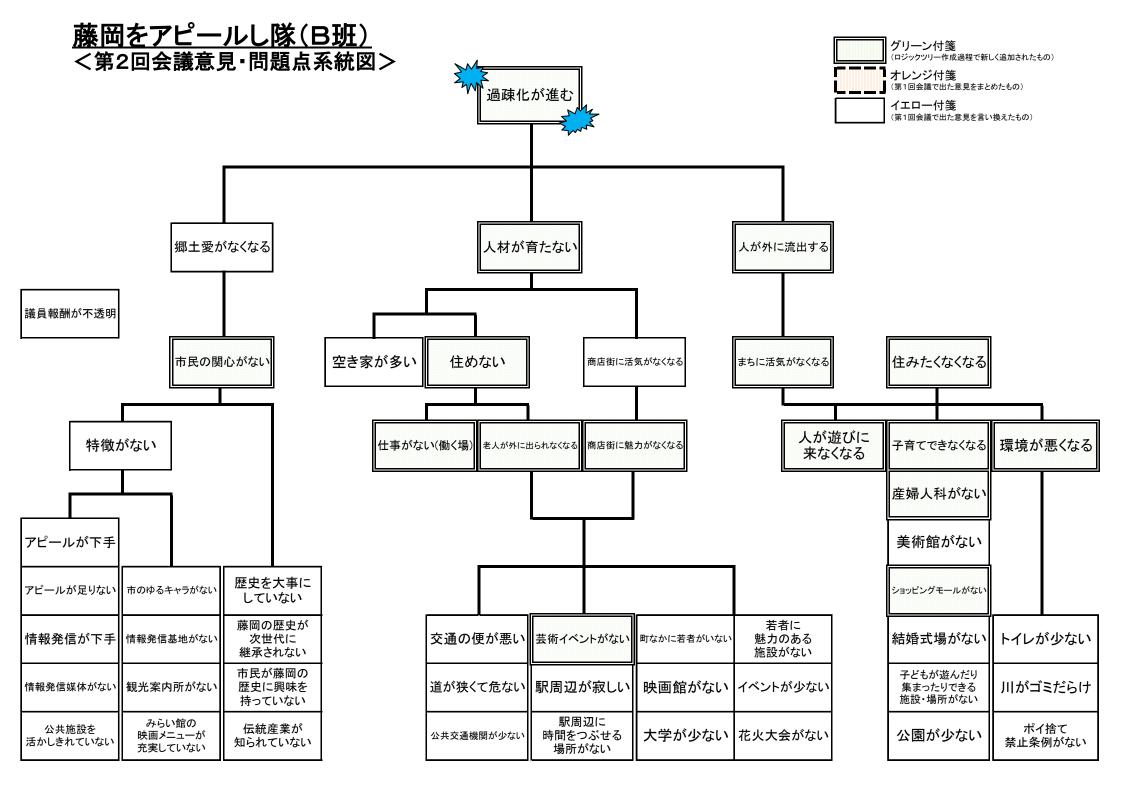
「ふじおか未来会議」

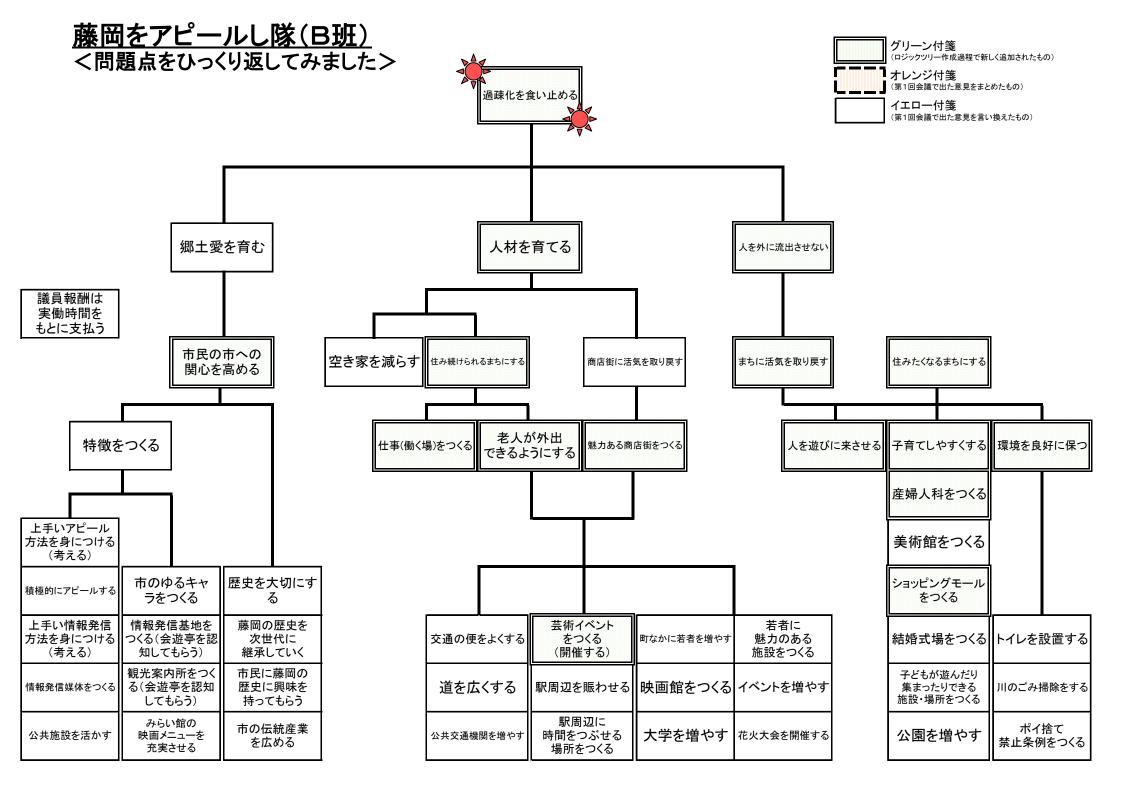


~意見とりまとめ~





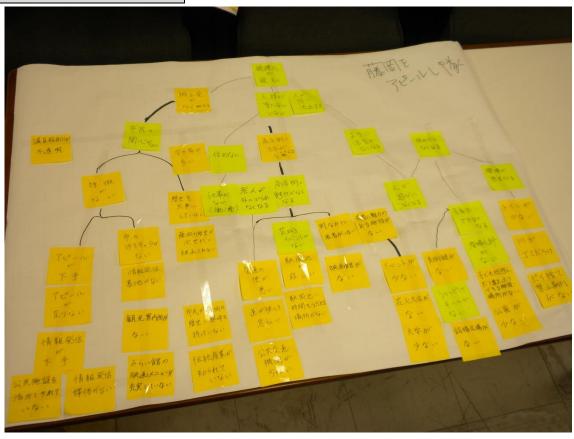




team TAMAMAN (A 班)



藤岡をアピールし隊(B 班)



第3回まちづくりワークショップ「ふじおか未来会議」

第3回まちづくりワークショップ

「ふじおか未来会議」

日時:平成28年10月5日

午後7時から9時

会場:藤岡市役所本庁舎1階

第1会議室

- 1 開 会
- 2 第2回会議の振り返り
- 3 ワークショップ

第3回テーマ「暮らし続けたいと思うまち

~市民・行政の協働のかたち~」

4 閉 会

第3回ふじおか未来会議 タイムテーブル

1	19:00-19:05	• 開会	
	ワークショップ開始		
第3	第3回テーマ「暮らし続けたいと思うまち~市民・行政の協働のかたち~」		
2	19:05-19:15	・グループメンバーでアイスブレイク	
		・第2回会議振り返り	
3	19:15-19:30	第2回会議でまとめた問題点の中から「暮らし続けた	
		いと思うまち」をイメージしたときに、最も重要だと	
		思う問題点を選択・決定する。	
4	19:30-20:00	問題点を解決し、①どのような藤岡市を実現させたい	
		か、②実現のためにどのような取り組みが必要か、③	
		取り組みに対して「市民」と「行政」はどのようなか	
		たちで協働していくべきか、について自由討論。	
5	20:00-20:10	小休憩	
6	20:10-20:50	作業のつづき	
7	20:50-20:55	チームごとにプレゼンテーション	
8	20:55-21:00	• 総括	
		• 閉会	